

広報 サイレン

編集
 釧路北部消防事務組合
 広報委員会
 平成29年4月1日発行
 消防本部 (015)482-3276
 弟子屈消防署 (015)482-2073
 標茶消防署 (015)485-2021
 鶴居消防署 (0154)64-2344
 川湯支署 (015)483-2216

第45回全国消防救助技術大会出場



ロープブリッジ渡過の部



はしご登はんの部



全国大会競技終了後に撮影
 鶴居消防署 菊地一世副士長(写真左)
 標茶消防署 常陸拓也副士長(写真右)

平成28年7月16日、札幌市で開催された「第45回全道消防救助技術訓練指導会」で、鶴居消防署 菊地一世副士長が「ロープブリッジ渡過の部」で全道1位となり「北海道知事賞」を受賞、標茶消防署 常陸拓也副士長が「はしご登はんの部」で道東地区1位という見事な成績を収めました。2人は8月24日、愛媛県松山市で開催された「第45回全国消防救助技術大会」へ出場し、全国から選抜された救助隊員と救助技術を競い合い技術力と精神力など多くのものを得る大会となりました。

川湯消防団 北海道消防操法訓練大会出場

平成28年7月15日、江別市にある北海道消防学校にて平成28年度北海道消防操法訓練大会が開催され、釧路管内の代表として川湯消防団が出場しました。大会内容は標的に向かい消防ホースを伸ばして放水し、標的が倒れるまでのタイムと節度ある動作を競うものです。この大会は全国大会へと繋がる大会であり、選手に選抜された団員5名は約半年間積み上げてきた訓練の成果を全道各地区代表の消防団と競い合いました。大会結果は全14チーム中5位。全国大会出場は惜しくもありませんでしたが、13年ぶりの大会出場であり選手達にとって貴重な経験を得た大会となりました。



競技開始の様子



川湯消防団選手
 指揮者 高橋 広幸
 1番員 村井 正法
 2番員 大浦 勇樹
 3番員 吉澤 雅博
 補充員 松本 伸治

隊員整列写真



放水し標的を落下

平成28年度
 全国統一防火標語

消しましょう その火その時 その場所で

平成29年 消防出初式



川湯：はしご乗り

釧路北部消防事務組合年頭の恒例行事である消防出初式が平成29年1月4日弟子屈、5日標茶・鶴居、6日川湯において行われました。各署で観閲式、分列行進が行われた後に、長年消防に尽力した消防団員が表彰されました。

また、弟子屈のラッパ隊による演奏、川湯の伝統のはしご乗り、標茶のまとい振りとはしご乗りも披露され、沿道の観客より多くの声援が送られました。本年の無火災及び住民の安心・安全を願い、消防職団員一同団結を固め更なる職務の遂行を誓いました。



弟子屈：分列行進



標茶：まとい振り

平成28年度 消防アラカルト

全国女性団員活性化北海道大会

平成28年6月3日、札幌市で全国女性団員活性化北海道大会が開催されました。この大会は全国から約3,000人の女性消防団員が一堂に会し、日頃の活動やその成果を発表し、今後の活動をより一層活性化することを目的に毎年開催されています。大会では、全国で4団体のみが行う『仮装でアクションPR部門』に弟子屈消防団が選出され、熱意とパワーを前面に出した寸劇を繰り広げ会場を多いに盛り上げるとともに、当組合女性消防部の活動を全国にPRすることができました。



仮装アトラクションの様子

第42回釧路北部消防事務組合総合演習

平成28年5月15日、弟子屈町川湯温泉にて釧路北部消防事務組合総合演習を実施しました。演習には組合内の消防職団員約140名、消防車両10台が参加し観閲式と分列行進、模擬火災訓練を行いました。川湯中学校で行われた模擬火災訓練では消防団員が力を合わせた消防活動を展開し、地上からの放水、はしご車による高所からの放水も行われました。



はしご車による高所放水の様子

川湯消防団17年ぶりの優勝!! 消防団員技能競技大会

平成28年9月10日、「第61回北海道消防協会釧路地方支部消防団員技能競技大会」が釧路市消防訓練場で開催され、釧路管内9消防団から「小型ポンプの部」に15チーム、「消防ポンプ自動車の部」に13チームが出場し訓練の成果を競い合いました。小型ポンプの部では川湯消防団が17年ぶりの優勝、消防ポンプ自動車の部では標茶消防団第1分団が準優勝、第3分団が第3位となり、釧路北部消防事務組合が両部門で好成績を収めました。



小型ポンプの部
優勝 川湯消防団



消防ポンプ自動車の部
準優勝 標茶消防団第1分団

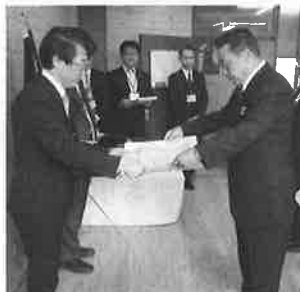


消防ポンプ自動車の部
第3位 標茶消防団第3分団

平成28年春の叙勲・第26回危険業務従事者叙勲



平成28年春の叙勲瑞宝単光章
元鶴居消防団
分団長 鈴木 重行 氏



第26回危険業務従事者叙勲
元釧路北部消防事務組合
消防司令 大橋 正 氏

平成28年4月29日付で平成28年春の叙勲、第26回危険業務従事者叙勲の受章者が発令され、釧路北部消防事務組合から推薦したお二人の方が受章いたしました。

元鶴居消防団分団長鈴木重行氏は、41年11箇月の永きに亘っての消防功績が認められ瑞宝単光章を受章し、平成28年6月14日鶴居村役場にて伝達式が行われました。

元釧路北部消防事務組合消防司令大橋正氏は、当組合の発展、地域防災に大きく貢献した功績が認められ危険業務従事者叙勲瑞宝単光章を受章し、平成28年6月2日釧路総合振興局にて伝達されました。

お二人のこの栄誉に対しまして、心からお祝いを申し上げますとともに、永年に亘るご功績に対し深く敬意を表します。

北海道消防協会「栄光章」授与



平成28年10月13日、鶴居村役場にて北海道消防協会から鶴居消防団の櫻橋敏夫団長に「栄光章」が贈られました。この表彰は、消防業務における功績が特に顕著であった個人に贈られるもので、同協会の表彰では最高位のものであります。

櫻橋団長は、昭和45年10月に鶴居村消防団に入団以来、建設業を営むかたわら46年余の永きに亘り消防団活動に邁進され、平成10年には消防団長に就任し、近年では第1分団下幌呂消防部並びに女性消防部の設立など鶴居村の消防力の充実と発展に大いに寄与されました。また、平成18年からは北海道消防協会の役員を歴任され、平成26年からは同協会の副会長に就任されるなど鶴居村のみならず道内の消防団のリーダーとしても活躍されています。受章の伝達式は、鶴居村役場で行われ大石村長をはじめ消防関係者が見守るなか、北海道消防協会の林常務理事から表彰状と徽章が櫻橋団長に手渡されました。

道東地区消防職員意見発表会

平成29年1月20日、釧路市において第41回道東地区消防職員意見発表会が開催され、釧路管内の代表として弟子屈消防署川湯支署の氏家恭介消防士が出演しました。「共助で作る防災意識」と題し、「KYT（危険予知トレーニング）や、DIG（災害図上訓練）といった机上で行える訓練を学校や事業所で日常的に行うことで災害への共通認識を図り災害に強い街づくりを」という内容で発表しました。惜しくも全道大会へは進出なりませんでした。今後この発表を活かした地域防災への活動が期待されます。



川湯支署 氏家恭介消防士

弟子屈消防署新庁舎建設



完成予想図

平成28年度より弟子屈町鎧別地区において新築工事中の新消防庁舎は、平成29年7月の運用開始を目指し工事進行中です。

新庁舎は鉄筋コンクリート造、2階建（一部ホース塔5階）延べ面積2069.86㎡、現庁舎の約2倍の大きさで、消防署・消防本部事務所及び消防団待機室、防災センター会議室、災害時一時避難場所として使用できる地域防災ホールを設け、地域の防災拠点として対応可能な施設となっております。また、省エネを考慮し庁舎はオール電化、冷暖房には地中熱を利用したヒートポンプ設備を採用、災害時に3日間対応できる非常用発電機と燃料タンクを完備しています。

訓練塔は4階建、延べ面積100㎡で職団員の救助技術向上を図るため各種災害訓練が可能な施設となっております。



氏名 矢島 幸宏
拝命 平成12年
勤務先 標茶消防署
平成28年3月
救急救命士国家試験合格

救急救命士資格取得



氏名 吉田 将也
年齢 18歳
出身地 釧路市
勤務先 鶴居消防署

28年度採用職員紹介

消防予算の執行状況

平成27年度 決算の概要



歳入 912,909千円

歳出 904,473千円

平成27年度釧路北部消防事務組合の歳入歳出決算額は上記のとおりであり、主な内容は次のとおりです。

歳入 歳入予算額913,769,200円に対して決算額は912,908,638円となっており、歳入の主たる財源は、構成町村からの負担金866,388,200円で全体の94.9%を占め、組合債が24,300,000円で2.7%、国庫支出金が4,080,000円で0.4%、他は道支出金、手数料、諸収入、繰越金、財産収入等で18,140,438円、2.0%となっています。

歳出 歳出予算額は歳入予算額と同額であり、決算額は904,472,698円で99.0%の執行率となっています。主な内容は消防署、消防団、消防施設、設備等に要した経費が834,802,254円で全体の92.3%を占め、さらに消防本部の運営に要した経費等が69,670,444円で7.7%となっており、歳入歳出差引不用額8,435,940円は平成28年度予算へ繰越されました。なお、前年度繰り越された弟子屈消防署管内の耐震性貯水槽建設工事は本年度工事が完了しました。

各項目及び構成町村別の決算内容は次の表のとおりです。

平成27年度 歳入決算費目別内訳

(単位：千円・%)

費目	区分	予算額	決算額	収入率
分担金及び負担金		866,388	866,388	100.0
内訳	弟子屈町	357,901	357,901	100.0
	標茶町	268,090	268,090	100.0
	鶴居村	240,397	240,397	100.0
使用料及び手数料		208	229	110.1
国庫支出金		4,080	4,080	100.0
道支出金		1,942	1,942	100.0
財産収入		2,455	2,474	100.8
繰越金		9,077	9,077	100.0
諸収入		5,319	4,419	83.1
組合債		24,300	24,300	100.0
計		913,769	912,909	99.9

平成27年度 歳出決算費目別内訳

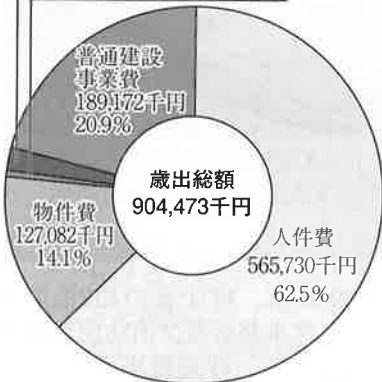
(単位：千円・%)

費目	区分	予算額	決算額	執行率
議会費		561	521	92.9
総務管理費		69,517	68,541	98.6
監査委員費		611	609	99.7
消防署費		600,676	595,462	99.1
消防団費		62,522	59,909	95.8
消防施設費		179,582	179,431	99.9
予備費		300	0	0.0
計		913,769	904,473	99.0

平成27年度 性質別経費決算内訳

補助費等 17,659千円2.0%

維持補修費 4,830千円0.5%



平成27年度の主な事業

(単位：千円)

事業名	事業費	施設・設備・配置場所
耐震性貯水槽建設事業 (H26年度繰越事業)	11,275	弟子屈町湯の島2丁目 60㎡耐震性 FRP二次製品
消防ポンプ自動車購入事業	33,156	弟子屈消防署川湯支署配置 消防ポンプ自動車CD-I型、ポンプ性能A-2、油圧救助器具、小型動力ポンプ
弟子屈消防庁舎建設実施設計委託及び現地調査委託	26,784 8,856	道路拡張工事に伴う消防庁舎移転にかかる建設等実施設計委託及び現地測量及びヒートポンプ対応地質調査
普通乗用車購入事業	2,066	標茶消防署配置 広報連絡用セダンタイプ、1500cc、4輪駆動車、ガソリン車
油圧救助器具購入事業	7,355	標茶消防署配置 油圧救助器具一式(パワーユニット、スプレッダー、カッター、ラムシリンダー、チェーンセット、チップ他)
消防団員装備品整備事業	7,123	標茶消防団整備 新基準型活動服上下、救助用半長靴、手袋、雨衣
消防用ホース購入事業 (石油貯蔵施設立地対策交付金事業)	2,198	鶴居消防署 消防用ホース65mm35本、50mm25本
消防ポンプ自動車購入事業	35,301	鶴居消防団第1分団下幌呂消防部配置 消防ポンプ自動車CD-I型、ポンプ性能A-2、小型動力ポンプ、エンジンカッターほか
鶴居消防団第1分団下幌呂消防部詰所建築主体工事及び外構工事	42,304 8,143	鶴居村字幌呂原野南4線37-1 敷地面積1,799.12㎡ 木造平屋建 面積124㎡ サイレン塔建設 下幌呂消防部詰所の新築工事及び外構工事
小型動力ポンプ購入事業	1,404	鶴居消防団第1分団下幌呂消防部配置 可搬消防ポンプB-2級、出力30ps
消火栓新設工事	1,371	鶴居村字下久著呂原野168番地 ステンレス製消火栓1基
ビジネスホン購入事業	1,836	鶴居消防署配置 電話機更新12台、CSアンテナ3台、デジタルコードレス1台
計	189,172	

平成28年 弟子屈町・標茶町・鶴居村の火災概要

建物火災10件、車両火災2件! 損害額約6倍に

▶平成28年中の火災発生状況と前年の対比表

平成28年1月から12月中の弟子屈町・標茶町・鶴居村管内における火災件数は前年に比べ5件増加の12件となっております。昨年は組合発足以来最小件数でありましたが、平成28年は出火件数及び損害額が大幅に増加しており、特に建物火災の件数が増加しています。火災を未然に防ぐため火気の取り扱いに十分注意して大切な生命・財産を守りましょう。

年別(平成)	区分	総出火件数 (件)	建物火災件数 (件)	車両火災件数 (件)	その他の件数 (件)	焼 損 面 積 等			死傷者数(人)		り 災 世帯数 (世帯)	損害額 (千円)
						建 物 (㎡)	車 両 (台)	その他	死者	負傷者		
28 年 中	弟子屈町	4	4	0	0	397.0	0	0	0	1	4	16,275
	標茶町	6	5	1	0	245.0	1	0	0	0	1	7,954
	鶴居村	2	1	1	0	4.0	1	0	0	0	1	677
	計	12	10	2	0	646.0	2	0	0	1	6	24,906
27 年 中	弟子屈町	1	0	1	0	0.0	1 150a	0	0	0	0	390
	標茶町	5	0	3	2	0.0	4	134a	0	0	0	3,510
	鶴居村	1	1	0	0	12.0	0	0	0	1	1	351
	計	7	1	4	2	12.0	5 150a	134a	0	1	1	4,251

平成28年中の救急出動件数は993件! ドクターヘリ出動57件



▶救急出動件数及び搬送人員の推移

	28年救急出動件数 (27年救急出動件数)		28年搬送人員 (27年搬送人員)	
弟子屈町	483件 (562件)	合計 993件 (1,023件)	464人 (545人)	合計 951人 (972人)
標茶町	352件 (316件)		338人 (302人)	
鶴居村	158件 (145件)		149人 (125人)	

	28年ドクターヘリ出動件数 (27年出動件数)		28年ドクターヘリ搬送人員 (27年搬送人員)	
弟子屈町	24件 (24件)	合計 57件 (53件)	14人 (23人)	合計 38人 (48人)
標茶町	20件 (16件)		15人 (16人)	
鶴居村	13件 (13件)		9人 (9人)	

平成28年中における救急出場件数は993件で前年に比較すると30件の減少となり、搬送人員は951人で前年より21人減少となっています。このことは、弟子屈町・標茶町・鶴居村管内で1日当たり約2.7件の救急事故が発生し、町村民約20人に1人が救急隊によって搬送されていることとなります。また、搬送人員を事故種別で見ると、急病476人、転院搬送239人、一般負傷115人で、この3種別が上位を占めており、その他(火災・労働災害・運動競技・交通事故・自損行為・加害・その他)85人となっています。

また道東ドクターヘリの運航状況については平成28年中の総出動件数は428件、当組合管内では出動57件、ドクターヘリ搬送38人となっています。

火事と救急は 119番

Topics トピックス



防火スポーツ大会開催

弟子屈・川湯・鶴居



弟子屈パークゴルフ大会

弟子屈・川湯・鶴居の各地区で防火スポーツ大会が開催されました。この大会は、防火意識の高揚、健康促進、地域住民の親睦を深める事などを目的としています。競技に併せて消火器訓練や住宅用火災警報器の説明、AED（自動体外式除細動器）の説明会を行い、地域住民とともに防火意識を高めました。

女性消防団員活動

川湯・鶴居



川湯・老人ホーム訪問



鶴居・火災予防啓発劇

平成28年11月27日、川湯消防団の女性消防団員が、川湯市街に2件ある老人ホームを訪問し、救命処置の内容を描いた手作りの紙芝居を披露しました。また、椅子に座ったままでもできる体操を一緒に行いました。入所者の方々は笑顔で拍手を送ってくださり、初の試みとなる今回の訪問は大変有意義なものとなりました。

平成29年2月3日、鶴居消防団女性消防団員では初の試みとなる「火災予防啓発劇」を幌呂保育園で披露しました。「家庭で起こりうる火災」をテーマに料理中に火から目を離したすきに出火したという劇を熱演し、火災の恐ろしさについて、子ども達に学んでもらうことができました。

救急フェア開催

弟子屈



心肺蘇生法体験と防災グッズ展示

平成28年9月3日、道の駅摩周温泉正面広場で「救急フェアin摩周」を開催しました。このイベントは、9月9日の救急の日を中心とする救急医療習慣の行事の一環として、救急医療及び救急業務に対する一般市民の正しい理解と認識を深めるとともに応急手当の普及拡大を図ることを目的として毎年実施しています。会場では心肺蘇生法の体験コーナーを設置した他、防災グッズや高規格救急車を展示し、訪れた人達は署員の説明を聞きながら真剣な表情で模擬体験に臨んでいました。

第3回かわゆ消防開放日

川湯



はしご車乗車体験



わんぱくダンスクラブのダンス

平成28年9月22日、川湯支署にて第3回かわゆ消防開放日を開催しました。催しものとして川湯ばやし保存会による太鼓演奏、わんぱくダンスクラブによるダンス披露が行われ会場は大いに盛り上がり、消防の展示・体験コーナーとして、消防資器材の展示・着装体験のほか、はしご車の乗車体験コーナー、水消火器ストラックアウトやロープ渡り体験など親子連れを中心に行列ができ子ども達も夢中になっていました。このほか縁日コーナーでは、綿あめの配布、ヨーヨー釣りやスタンプラリーにて景品配布など催しものを増やし来場者は大いに賑わっていました。

新指令車紹介

標茶消防署



平成29年3月1日、標茶消防署の指令車が更新されました。トヨタ社のランドクルーザーをベースとしており、火災予防などの広報活動のほか、4輪駆動で機動性に優れ、山火事や山間部での事故などの災害現場における活躍が期待されます。



火災煙体験ハウス

鶴居村ふるさと祭り
鶴居

平成28年9月22日、鶴居村ふるさとまつりが開催され、鶴居消防署では消防車両の展示や煙体験ハウス、放水体験などのブースを設けました。子どもから大人まで多くの方が訪れ、煙体験ハウスでは、外とハウス内の視界の違いにとっても驚きながら体験をしてもらうことができ、火災時の煙の恐ろしさについて知ってもらうことができました。その他にも、鶴居消防団と共につきたての振る舞いもちを配り、火災予防についての呼びかけを行いました。



振る舞いもちをついている様子



訓練の様子

総合防災訓練実施
鶴居

近年の大規模かつ多発化する自然災害に備え、平成28年11月10日、鶴居中学校において「鶴居村総合防災訓練」が執り行われました。訓練には鶴居村をはじめ鶴居消防署、北海道防災航空隊（防災ヘリ）、北海道警察が参加し各関係機関の連携強化を図ることができました。また、村内の全戸に設置されているIP告知端末「アイッピー」を利用した住民参加型の避難訓練を実施し、住民一人ひとりが防災・減災に対する意識の向上を図るとともに避難所・避難経路の再確認ができました。



ニュースキャスター体験

磯分内少年消防クラブ活動
標茶

平成28年8月3日、磯分内少年消防クラブの視察研修が行われました。今年度の視察研修では、NHK釧路放送局へ行き、普段体験することの出来ないニュースキャスター体験などをさせてもらうなど、クラブ員一同とても貴重な体験をしました。磯分内少年消防クラブではその他にも、火災予防広報や歳末火の用心巡回を通じ、防災訓練や地域の防火活動に一生懸命取り組みました。



ストラックアウトゲーム

第26回防火祭
標茶

平成28年7月24日、「標茶町子どもの夢を育てるまつり」に併せ「第26回防火祭」を開催しました。毎年人気のダンボール迷路やミニ消防車コーナーを始め、消防ストラックアウトゲームでは火に見立てた標的をボールで当てるゲームで、多くの子ども達で賑わい会場を沸かせました。



ミニ消防車コーナー

平成29年度釧路北部消防事務組合の主な行事等紹介

第69回北海道消防大会

平成29年8月25日(金)、弟子屈町の釧路圏摩周観光文化センターにて第69回北海道消防大会が開催されます。全道各地より消防職団員が約2,000名が参加し、消防功績等の表彰が行われます。



第67回大会時の写真

平成29年度釧路川総合水防演習

平成29年6月17日(土)、標茶町にて平成29年度釧路川総合水防演習が行われます。洪水、地震等の災害を想定し、水防工法、車両救出訓練他、関係機関の広域連携訓練も行われます。



平成19年標茶町開催時の写真

消防人に栄えある受章

平成28年度 定例表彰

平成28年度の消防定例表彰が各関係機関から授与されました。この受章は永年、消防・防災活動に従事され、地域防災の発展と住民の生命・身体・財産の保全に尽くされた功績が高く評価されたものであります。今後、さらに消防職団員が地域の方と連携し防災活動に尽力されますよう期待します。受章者は次のとおりです。

(勤続章は20年以上、順不同、敬称略)

◎平成28年春の叙勲

瑞宝単光章〈1名〉

元鶴居消防団 分団長 鈴木 重行

◎第26回危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章〈1名〉

元川湯支署 消防司令 大橋 正

◎消防庁長官表彰

功労章〈1名〉

弟子屈消防団 団長 藤田 茂

永年勤続功労章〈2名〉

川湯消防団 分団長 佐々木英勝

標茶消防団 団長 田中 純一

◎北海道知事表彰

勤続章30年〈9名〉

弟子屈消防団 班長 古屋 幸二

川湯消防団 分団長 佐々木英勝

川湯消防団 副分団長 栗田 康則

川湯消防団 班長 成田 勤

標茶消防団 団員 佐藤 徳市

鶴居消防団 班長 長屋 英俊

弟子屈消防署 消防司令 池田 保士

標茶消防署 消防司令 鈴木 利弘

鶴居消防署 消防司令 高田 勝也

勤続章20年〈10名〉

川湯消防団 班長 長谷川義信

標茶消防団 班長 勝呂 信義

標茶消防団 班長 柳田 和重

標茶消防団 班長 小川 久

鶴居消防団 副分団長 大裕 晋二

鶴居消防団 部長 松井 睦路

鶴居消防団 班長 宮崎 悟

弟子屈消防署 消防司令補 松原 博志

川湯支署 消防司令補 猿田 正和

◎日本消防協会長表彰

精績章〈3名〉

弟子屈消防団 分団長 野田 彰

川湯消防団 副団長 不動 繁雄

標茶消防団 団長 田中 純一

勤続章〈9名〉

川湯消防団 分団長 佐々木英勝

川湯消防団 副分団長 栗田 康則

川湯消防団 班長 成田 勤

標茶消防団 副分団長 小山 富男

標茶消防団 部長 今 政敏

標茶消防団 部長 大塚 忠

標茶消防団 団員 齋藤 一晃

標茶消防団 団員 佐藤 徳市

鶴居消防団 班長 長屋 英俊

◎北海道消防協会長表彰

栄光章〈1名〉

鶴居消防団 団長 櫻橋 敏夫

特別功績章〈3名〉

弟子屈消防団 班長 須田 潤

川湯消防団 副団長 不動 繁雄

鶴居消防団 団員 佐野 吉晴

功績章〈9名〉

弟子屈消防団 部長 市山 榮吉

弟子屈消防団 部長 川崎 健二

弟子屈消防団 部長 吉清水 幸夫

弟子屈消防団 部長 益子 孝秀

弟子屈消防団 部長 上枝 榮二

川湯消防団 部長 中原 忠男

川湯消防団 部長 作田 幸久

標茶消防団 部長 菊地 信行

弟子屈消防署 消防司令 鏡 信雄

勤続章30年〈10名〉

弟子屈消防団 班長 古屋 幸二

標茶消防団 副分団長 山崎 孝一

標茶消防団 部長 橋本 寛

標茶消防団 部長 土佐 良實

標茶消防団 団員 佐藤 徳市

鶴居消防団 班長 松井 俊治

弟子屈消防署 消防司令 池田 保士

標茶消防署 消防司令 鈴木 利弘

鶴居消防署 消防司令 高田 勝也

鶴居消防署 消防司令 川村 公基

勤続章20年〈5名〉

弟子屈消防団 団員 八幡 豊明

川湯消防団 班長 長谷川義信

鶴居消防団 部長 坂本 和也

弟子屈消防署 消防司令補 松原 博志

◎消防協会釧路地方支部長表彰

勤続章45年〈3名〉

弟子屈消防団 分団長 野田 彰

鶴居消防団 副団長 松井 廣道

鶴居消防団 副分団長 澁谷 松男

勤続章35年〈5名〉

標茶消防団 班長 山内 善詔

標茶消防団 班長 高橋 克則

鶴居消防団 分団長 渡部 隆信

鶴居消防団 班長 伊藤 敏弘

鶴居消防団 班長 菊地 仁

勤続章25年〈5名〉

弟子屈消防団 班長 矢澤 一弘

川湯消防団 分団長 松田 弘行

標茶消防団 副分団長 森 雅俊

鶴居消防団 分団長 成田 信

鶴居消防団 分団長 丹所 昌睦

◎全国消防協会表彰

勤労章30年〈2名〉

弟子屈消防署 消防司令 池田 保士

標茶消防署 消防司令 鈴木 利弘

◎釧路北部消防事務組合長表彰

勤続章40年〈5名〉

弟子屈消防団 班長 須田 潤

弟子屈消防団 団員 西川 進

川湯消防団 副団長 不動 繁雄

鶴居消防団 団員 佐野 吉晴

川湯支署 消防司令 金子 賢一

勤続章30年〈9名〉

弟子屈消防団 班長 古屋 幸二

標茶消防団 副分団長 山崎 孝一

標茶消防団 部長 橋本 寛

標茶消防団 部長 土佐 良實

標茶消防団 団員 佐藤 徳市

弟子屈消防署 消防司令 池田 保士

標茶消防署 消防司令 鈴木 利弘

鶴居消防署 消防司令 高田 勝也

鶴居消防署 消防司令 川村 公基

勤続章20年〈6名〉

弟子屈消防団 団員 八幡 豊明

川湯消防団 班長 長谷川義信

鶴居消防団 部長 坂本 和也

鶴居消防団 班長 宮崎 悟

弟子屈消防署 消防司令補 松原 博志

競技大会25回出場〈1名〉

弟子屈消防団 班長 古瀬 公一

競技大会15回出場〈2名〉

川湯消防団 班長 高橋 広幸

鶴居消防団 団員 佐藤 大輔

10年皆勤〈1名〉

標茶消防団 班長 大和田 満